

第8回徳島県介支援専門員実践研究大会 発表事例の募集について

大会午後において「実践研究発表」を行いますが、その実践事例発表者を募集します。発表時間は1人15分です。実践事例発表の機会にしたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

1. 実践事例発表のテーマ：「認知症の人を支える」
2. 発表申込み資格 徳島県内の介護支援専門員
3. 発表申込み期限 令和8年2月10日(火) ※必着
4. 抄録原稿の作成と提出
 - (1) 抄録原稿作成
「抄録様式」を当協会ホームページからダウンロードして作成してください。
様式に記載されている項目や段落は、例ですので、発表内容に合わせて変更してください。
ホームページ <https://cma-tokushima.com/>
 - (2) 抄録原稿の提出
徳島県介護支援専門員協会へ、メールにて提出してください。
協会メールアドレス info@cma-tokushima.com
 - (3) 提出期間…令和7年12月19日(金)～令和8年2月10日(火)

5. 倫理的配慮
 - (1) 事例や調査に基づく研究発表の場合は、研究に活用したデータがプライバシーを侵害するおそれのあるものについては、当事者に説明し、発表について同意を得てください。
 - (2) 事例や調査対象の記述に際して、個人や地名、団体、学校等の特定につながる記述をしないでください。イニシャルを使用する場合は、実際のイニシャルではなく、A県、B町、C地域包括支援センター、Dさんなどと記述してください。
 - (3) その他、差別的表現や不適切な用語、中傷、盗用、剽窃は絶対に禁止します。

6. その他
 - (1) 発表について
 - ・発表者は、徳島県介護支援専門員協会の会員である方に限らせていただきます。なお非会員の方で発表をご希望の場合は、来年度の入会を条件としておりますので、事前に事務局までご連絡ください。
 - ・事務局が準備したパソコンを使用し、発表者本人に操作していただきます。
 - ・発表は一演題15分とし、質疑応答を5分といたします。
 - ・発表の際、写真スライド・OHP・VTRは使用できません。プロジェクターとPCのみ準備いたします(準備するパソコンは、Windows10/Power Point 2016です)。
 - なお、「動画」は使用しないでください。

- ・応募多数の場合は、お断りすることもありますのであらかじめご了承ください。
- ・発表の可否及び発表に関する詳細については、令和8年2月16日(月)までにお申込みいただいた連絡先へご連絡させていただきます。

(2) 当日発表データの作成について

- ・Windows の Power Point で資料を作成し、動作の事前確認のため発表データを令和8年3月5日(木)までに協会のメールアドレス(info@cma-tokushima.com)まで送付してください。
- ・データは Microsoft Powerpoint2010 以降のバージョンで作成してください。
- ・Power Point の画面比率は 4:3 で作成してください。
- ・Power Point の発表者ツールの使用は出来ません。
- ・Macintosh 等で作成したデータについては対応できませんのでご了承ください。
- ・データの総量は 300MB(圧縮なし)までとし、スライド枚数の制限はありませんが、持ち時間内で発表できるように勘案して作成してください。
- ・動画はパソコンの動作のトラブルになる可能性がありますので、使用はご遠慮ください。
- ・提供いただきましたデータは、終了後に使用したパソコンより消去処理をいたします。

(3) 著作権について

研究発表が採択された演題の抄録に関する著作権は、一般社団法人徳島県介護支援専門員協会に帰属します。

(4) 本大会の発表者は、主任介護支援専門員更新研修の受講要件②「日本ケアマネジメント学会が開催する研究会等において演題発表等の経験がある者」に該当します。

(5) 当日、9時30時より事前打ち合わせを行いますので、会場に集合して下さい。
新型コロナウイルス感染拡大により中止及びオンライン開催等になる場合がございます。